

万江川土砂・洪水氾濫対策検討委員会
設置趣意書

熊本県土木部河川港湾局
砂防課

万江川においては、令和2年7月豪雨により上流域から大量の土砂や流木が流出し、下流の河道で堆積し、河道閉塞等が引き起こされ、下流の集落で土砂・洪水氾濫が発生した。

さらに、その後の調査の結果、今後の出水で再び土砂・洪水氾濫が発生する可能性が極めて高いことが明らかとなった。

そこで、氾濫域の生活や経済に与える影響を抑制するよう、熊本県では土砂・洪水氾濫対策事業に取り組むこととした。この事業をあらゆる関係者が協働して対策に取り組む流域治水の1つとして河川事業・治山事業と連携して進めるため、「万江川土砂・洪水氾濫対策検討委員会」を設置し、高度な専門的知識を有する学識経験者及び関係行政機関からの指導・助言を頂くものである。